

八丈島 水産だより

1月号
2025年



アロエの花



一斉放水の様子



あけましておめでとうございます



2025年が始まりました。『八丈島水産だより』では、今年も島の水産業に関する話題や文化・生活、イベントについてたくさん紹介していきますので、どうぞよろしくお願いいたします！

さて、1月4日には八丈町消防団による出初式及び消防操法大会が行われ、くす玉割や色水を使った一斉放水が披露されました。また、5日に八丈町多目的ホール「おじゃれ」で「二十歳のつどい」が行われ、新たに二十歳を迎えた方々の門出が祝われました。

■ 去年の漁模様

去年は海が時化る日が例年になく多くなり、出漁日が減少し

ため、キンメダイの漁獲量が非常に少ない1年となりました。

一方で近年漁獲が減っているハマトビウオやムロアジは去年に

比べ少しだけ増加が見られました。今年は尻の日が増えること

を願いつつ、航海安全と大漁を祈ります。



尻の海



キンメダイ



ハマトビウオ



ムロアジ

■ 今年も「浜のかあさん」たちは頑張ります！

今年もよろしくお願いします



八丈島漁協女性部おさかな研究会では、八丈島産の魚を学校給食用に加工し、島内外にお届けしています。去年から八丈島産のキハダを使用した新商品の開発に取り組んでおり、学校給食として多くの子どもたちに食べてもらえるよう努めています。

また、八丈島の自然や生活、島で獲れる魚についても知ってもらうため、引き続き小中学校への出前授業を実施します。今年も「子どもたちに島の美味しい魚を食べてもらいたい」との想いを胸に、多くの人に喜んでもらえる商品づくりに励んでいきます！

